

機械器具51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 カテーテル固定用パッチ コード 70328000

カテーテル用パッチ F i x o C a t h

再使用禁止

JPJF0191

【禁忌・禁止】

使用方法

- ・再使用の禁止。[本品は単回使用を目的としており、再使用による機能低下並びに交差感染のおそれがある。]
- ・改造禁止。[製品の性能が損なわれるおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

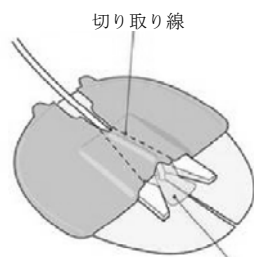
<形状>

本品はカテーテル等を固定するためのドレープ様の機器であり、カテーテルを固定するために PE フォーム及び不織布部には粘着テープが付帯している。

使用後は簡易にカテーテルを取り外すことが出来るよう、不織布部に切り取り点線が入っており、穿刺部確認用ハイドロコロイドテープを剥がすことで、カテーテルが露出されるようになっている。

<構造(例)>

全体図



穿刺部確認用
ハイドロコロイドテープ

分解図



<原材料>

ポリウレタン、ハイドロコロイド、ポリエチレンフォーム
剥離紙、不織布

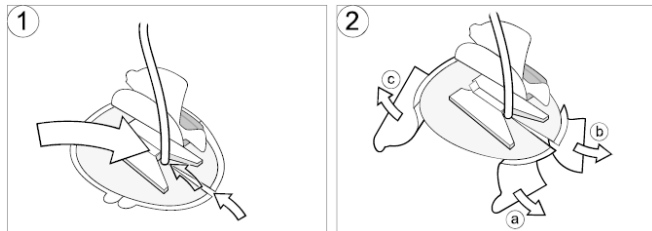
【使用目的又は効果】

本品は、カテーテル等を固定するために、片面に粘着剤付のパッチ、他方にカテーテルを固定するための固定具を有する器具である。

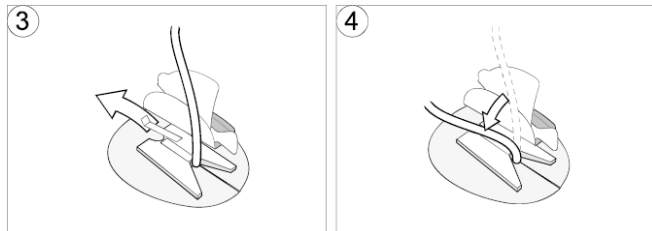
【使用方法等】

1. ハイドロコロイドテープの切り込み部分にカテーテルの挿入口をあてる。(図①)

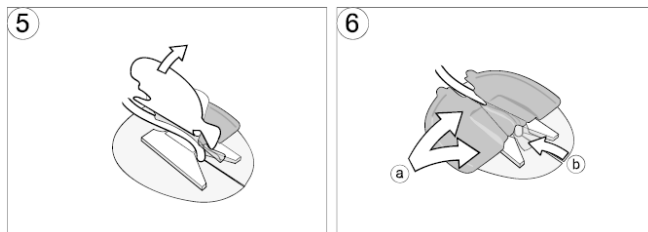
2. FixoCath の剥離紙を剥がし、皮膚に接着させる。(図②)



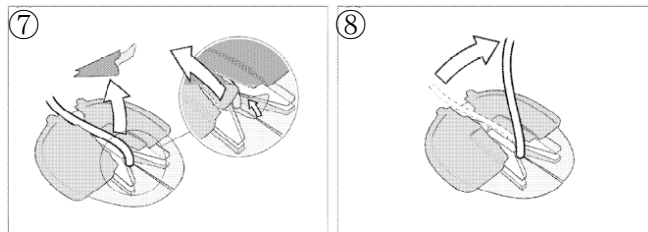
3. PE フォームの上に付帯している剥離紙を剥がし、粘着テープ部分にカテーテルを固定する。(図③、④)



4. 不織布部に付帯している剥離紙を剥がし、カテーテルを上方から覆うように固定する。穿刺部確認用ハイドロコロイドテープ部(図 b)も確実に接着させる。(図⑤、⑥)



5. FixoCath を取り外す際は、穿刺部確認用ハイドロコロイドテープ部を剥がし、切り取り点線に沿って剥がす。その後、カテーテルを取外し、FixoCath を剥がす。



<使用方法等に関連する使用上の注意>

- ※・カテーテルが FixoCath 内にしっかりと 固定されている こと。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

- ・水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて、室温で保存すること。

<有効期間>

- ・包装の使用期限欄を参照 [自己認証による]。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社ジェイエスエス
大阪市中央区道修町 1-6-7 TEL : 06-6222-3755

■外国製造所

パユンク社
(Pajunk Medizintechnik GmbH)
ドイツ

お問い合わせ先



株式会社 インターメド ジャパン

TEL:06-6222-1951